

SKYLINE 2000GT

READERS' BEST CAR

リーダーズ・ベスト・カー受賞

モーターファン誌・主催

GRAND PRIX CAR in JAPAN

グランプリカー・イン・ジャパン受賞

月刊自動車誌・主催





没個性化がすすむ時代に、個性を個性道に続けた
スカイラインがいままた新しい個性を創造しました。
精悍なダンディズム。新型スカイライン2000GT。
虚勢を剥したスカイラインは、スカイラインの伝統、
その独自のウェッジスタイルをひたひたに引き継ぎました。
黒のハニカムマスク、ダイナミックな直線サーフィンライン、
重心を低くしたプロポーション。「走ること」に喜びを
感じるGTの真髄。もはや「味」の領域をはるかに超えた
「魂」のメカニズム。日本が生んだ真のクーラードカーです。

SKYLINE JAPAN



ここにGTの「魂」があります。

激しい気性と、優しさを秘めた流麗なウェッジスタイル。

常にGT界に君臨し、リードし続けてきたスカイラインの集大成。

GT界を震撼させる生粋のGTです。

直線美を生かしたシャープなサーフィンラインにご注目ください。「精悍なダンディズム」、新しい時代のスタイリングの原点がここにあります。独自のウェッジスタイルに加えて、大型バンパーの下に隠されたチンスポイラーが空気抵抗の軽減に成功、重心を低くとした安定感のあるプロポーションが「高速安定性」に威力を発揮します。コーナリング特性も一段と高められました。加速性能の向上、燃費の向上を計る為に、新たにフルトランジスタグナイタ点火方式(※)を採用。ワイパーはセミコンシールドタイプ、コックピットには無反射式計器類に水平ゼロ指針のサーキットメーターを配置しています。



Hardtop 2000 GT-EL Type



シャープなスタビリティと快適な乗心地。
この相反する2つの性格を兎事に両立。
伝統のスカGの「足まわり」も、
さらに磨きぬかれました。精悍なリアビュー。

リアサスペンションのセッティングは100種以上に及び、理想的とも言えるコーナリング特性、高速安定性、そして乗心地を実現しています。5速ミッションはクロスレシオからワイドレシオに、低速時の加速性を向上。ヘッドランプモニター兼用のファンダーマーカー、リアゲフォグラーなど全天候、狂夜型の安全設計です。



Hardtop 2000 GT-ES Type



2ch・4スピーカー
スカイラインサウンド・システム
が素晴らしい音の世界を
つくります。
贅沢なGT空間です。

ドアを開くと、そこはスカイライン2000GTの広びろとした静かな世界です。エンジンルームと車室内を分けるダッシュパネルには3重に遮音材を、さらにインストアンダートリムを設置。2段階での遮音構造が快適なツーリングを約束してくれます。シート地は、高級平織起毛クロス(XXタイプ)です。リアシートも厚みたっぷり。長時間の休息にも十分に広えてくれる「つろみ」の空間です。「スカイラインサウンド・システム」もスカイラインGTの魅力です。

スカイラインの原点、セダン2000GT。

豪放なフォルムのなかに磨きぬかれたパワー、130馬力^(EGI仕様車)を搭載。
GTの本質を語る、雄弁なフロントビューです。

而論レースで、もっとも要求される高速安定性。それはGTにとっても重要な命題です。空気抵抗をいかに減少させ、ボディのリフト現象を最少限におさえるか。130馬力のハイパワーをフルに発揮させるため、スカイラインは独自のチンスポイラーを採用しています。安定走行を実現すると同時に空力学的見地から燃料消費率をも向上させました走ることへ精進を加えるフロントビュー。バンパーサイドからリアに流れる美しいラインの造形美。GTの本質を語るダイナミックなデザイン。スカイラインのなかで、もっとも「スカイラインらしき」に満ちたセダン2000GTです。

2000GT-EX Type



ロングノーズ、ショートデッキの流麗なデザイン。
数々の安全機構と機能美にあふれた精緻のメカニズムを採用しました。
風格と、信頼感にみちた2000GTのリアビューです。

リアビューまで大きくまわりこんだ広いリアウィンド。優れた後方視界が、つねに快適なドライブを約束します。室内の汚れた空気を車外にすばやく排出するエアダクトは、ウインドサッシェと一体式。大きなカット面積をもつホイールハウスは、スカイラインの新時代にあふわしい設計です。185サイズのラジアルタイヤでもゆとりをもって装着が可能となりました。トランク上部に設置されたフェューエルリッドなど、安全性とメンテナンス性を十分に考えた、安全への新しい配慮です。後続車に過剰な意志表示をおくる丸型4連の大型コンビネーションリアランプ。伝説あるリアビューです。

2000GT EL Type



人間の心理の領域で設計された、すべてに余裕あるスカラインのインテリアです。

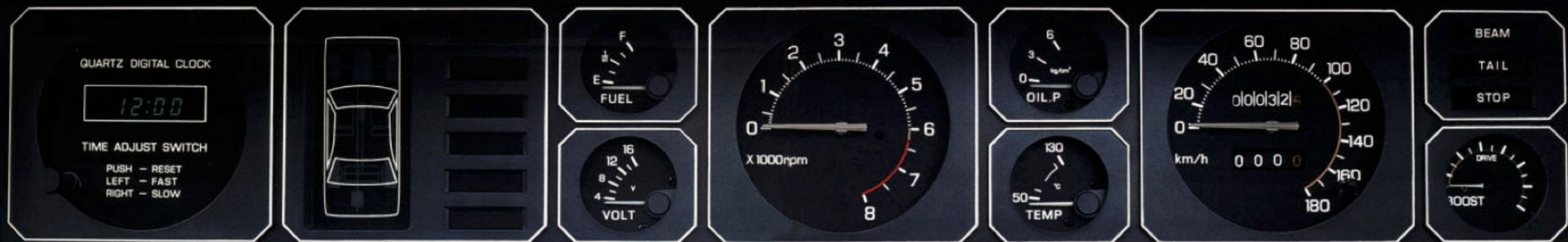
A black and white photograph showing the front interior of a car. The view is from the passenger side looking towards the driver's seat. Two bucket seats with horizontal stitching are visible. The center console has a gear shifter and a handbrake. The steering wheel and dashboard are partially visible in the background.





操縦性と安全性を軸にレイアウトされたコックピット。
センターコンソールには快適な装備を満載しました。
サーキットメーターはレースの経験から生まれた
誤読の少ない独特のものです。

あくまでも機能的な操作性を追求した、人間中心設計のコックピット。たとえばメーターまわりは、人間工学を超え、心理の領域にまで踏み込んだ設計です。助手席側からもそのメカニカルな表情が窺えらるメーターレイアウトを採用。スタアリングはレザータッチの4本スポーク(11.11.11)で、コラプシブル機構を内蔵しています。軽快でシャープなスタアリングの応答性。定速あるスピードのニッサンフルオートマチックが、スカイラインのボディを模倣に駆ります。ロングウアターとしての性格をいっそう強めた、安全で快適なコックピットです。写真はセダン2000GT-EXタイプ



個性的な機能美をもつインストルメントパネルには、水平ゼロ指針のメーターをセット。栄光のプロトタイプレーシングマシンR382のcockピットをフィードバックした、鮮烈のサーキットメーターです。

国際スピード記録を樹立したR380が、そして、世界の偉業を一顧したR382もそうであったように、常用ゾーンを上部に配しました。レースの経験が生んだ、安全で誤読の少ない独特の設計です。

水晶発振式(クォーツ)時計
全車に装備しました。精度は日考+2秒以下という高精度で、つねに正確な時刻を刻みます。水晶発振式デジタル時計(電光管式)はタイプAおよびXタイプに装備しました。ランプ式の読みやすいタイプで、電圧変動、デジタル表示は後述の通り変化する簡易設計です。
3針式時計
GT、GT-RおよびSタイプに装備

イラストモニター
車のイラスト上に故障箇所を示す簡易的なモニターで、正常時には一切点灯しないシステムです。
[E.H.W.] 充電系統の故障を示します
[BRAKE] ブレーキ油不足時、制動ブレーキの減圧に点灯
[DOOR] ドアを開けずにエンジンを始動すると点灯
[FUEL] 燃料が約1/3以下で点灯
[OIL TEMP] フロントセンサーが133℃以上になると点灯

フューエルモニター(燃料計)
急減速、コーナーリング中でも燃料がほとんど減らない精度をもっています。

タコメーター(回転計)
電圧式を採用しました。2極の通電使用頻度の高い3000回転を真上にセットしています。サーキットメーターならではの、

油圧計(ワーニングランプ付)
ワーニングランプを内蔵し、油圧が低下すると赤色点灯します。

温度メーター(水温計)
バッテリー電圧の変動でも燃料温度の少ないタイプです。

スピードメーター(速度計)
約100km/h以上になると電子音で警報するスピードワーニングを内蔵。トリップメーターはワンタッチでリセットできます。40~60km/hで真上付近を指針しますので見易く安全です。

3つのランプモニター
上からヘッドランプ(ハイビーム)、テールランプ、ストップランプの3つのランプモニターを集中配置、操作しやすいです。

ヘッドライトコントロール
XタイプおよびSタイプに装備しました。周囲の明るさの状況や好みによって「サーキットメーター」の明るさを自由に設定できる装置です。操作はノブひとつで変更することができ、その場で消灯のときなど、大変便利な機構です。

ツーリングカーにとってのドライバー・シートはどうあるべきか
医学と人間工学からメスを入れたシート。
これがスカイライン 2000GTのドライバー・シートです。



フラットリクライニングシート
Sタイプに装備しました。フロントシートをボンネット方向いっぱい
にスライドさせ、背もたれを倒す。フラットな居住空間が生まれ、ヘッドレストは
外して枕がわりになるという画期的な機構です。
運転疲れや、釣り場などの休憩、
病人を伴った通院など、何かと便利な機構です。



微調整できるヘッドレスト
乗る人の好みや体高に合わせて微調整できるヘッドレストを採用しました。
とくに、ヘアセットが済むご婦人でも心配ありません。傾度も十分すぎほど
確保しました。(写真はXタイプ)



見た目の美しさより内部機構にご注目ください。
ツーリングカーにふさわしい
サポーター性はもちろん
各々の機構は道にでも強いやすいか
キンキン音が発生することはないか
長い間使っていてスプリングがたげられないか
あらゆる角度から、まさに徹底追求されました。
そして、さまざまな新機構の追加。
多くを語るより、まず座って
お確かめください。(写真はXタイプ)

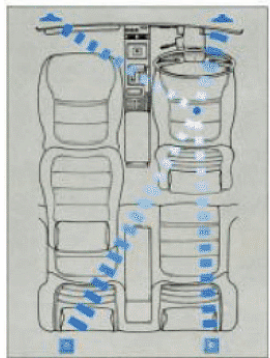


フルメモリーの助手席ウォークイン機構
ハードトップの後部への乗降時に便利な
ウォークイン機構はフルメモリー付になりました
助手席の位置が完全に記憶され、
操作して戻す。操作前の位置に自動的に戻ります。
後席からの操作性を考慮して
便利な足踏ペダルも装備しています。
これでハードトップ後部への乗降が
(ひと)と便利になりました。(ハードトップ全車)



リクライニング機構(左)
ほぼ垂直の状態から、背は車体リアシートに貼れるまで
自分の好みに合ったシート角が得られます。シートスライド量は170cm。
小柄の方から、長身の方までベストポジションが得られます。(全車)
シートリフター機構(右)
シートクッション先端を上げてクッション部の傾斜角を調節する装置で
シートのホールド性の体感を補正。長時間走行時のホールド性に自由度が加わりました。
調節量は20cmで上方へ2段階(1.5°×2段階)に変化します。(LおよびXタイプに装備)

暑くもなく、寒くもない快適な気温。
たばこの煙すら気にならない清浄な空気。
そして、いま新しい音までもつくりだしました。



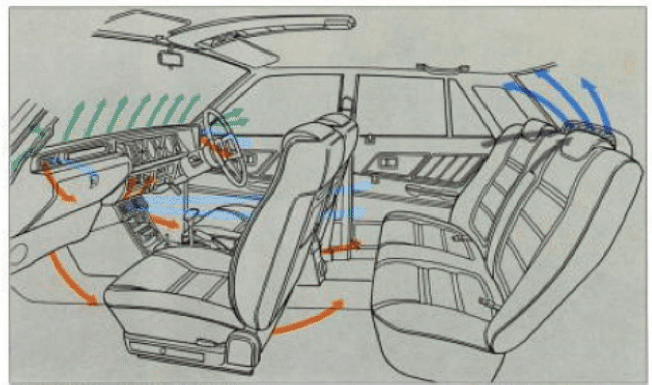
スカイラインのサウンドシステム
これが2000GTの2チャンネル4スピーカーサウンドシ
ステムです。いい音を快適に楽しんでもらうために「音づ
(り)から始めました。走りながら聞き耳をたてるようなあ
いまいな音を否定した画期的なサウンドシステムです。シ
フトレバー前のレシーブを操作することによって車室内外を音
が自由に移動するシステムで、走りながら聴くことに重点
をおきました。狭さを感じさせない、スクアットのある振
わねるような音楽を楽しんでください。XタイプおよびS
タイプに装備しました。(オプションとしていいかいかなシ
ステムを用意しました。スカイラインサウンドシステムカ
タログをどうぞ。)



エアコンディショナー (オプション)
3600kcal/hという高性能エアコンで
冷房たもめがめは従来の半分にしました。
中央と両サイドの3箇所から冷風が出ますので
室内温度差がほとんどありません。
空気清浄器(オプション)つきのものをおすすめです。



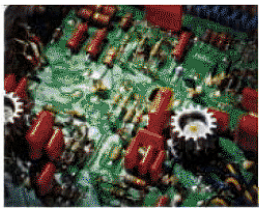
サイドウィンド デフロスター
全車に装備しました。雨の日や寒い朝など
ホ(ド)ウィンドの曇りは大変に気になるものです。
2000GTはフロントウィンドだけではない
サイドウィンドにもデフロスターを装備しています。



理想的な室内環境。2000GTの空調システム
後席専用で装備されたヒーターアダプトは理想的な遠赤外線タイプで
足元の温度は35%以上向上しました。(外気温-20°C、30分経過時)
デフロスターはフロントウィンドだけではない(サイドウィンド)にまでも装備され
一年を通して、快適で広い視角が得られます。
さらに、オプションでエアコンと空気清浄器(デュアルロン)
を装備すれば、まさに理想的な居住空間をつくり出すことも可能です。

- デフロスター効果
- 空気清浄器できれいになった空気
- 冷風(エアコン)の流れ
- 車室の汚れた空気(空気清浄器へ)
- 暖風(ヒーター)の流れ

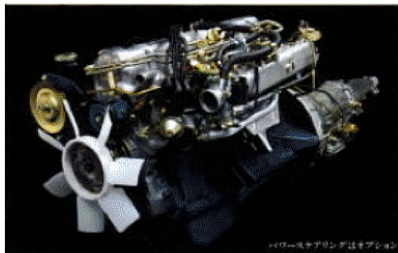




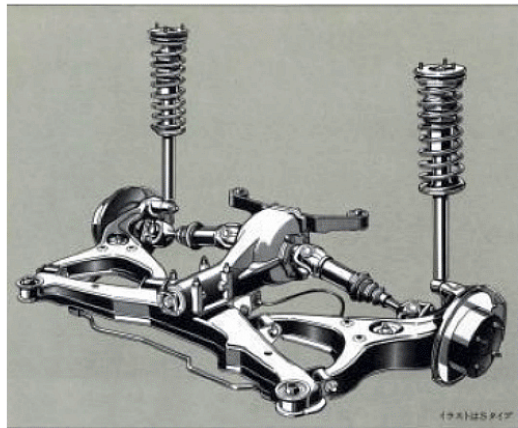
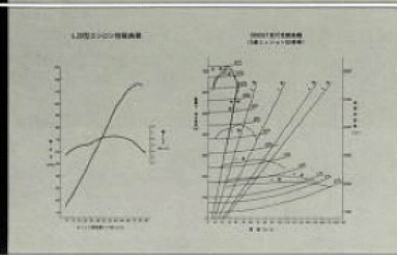
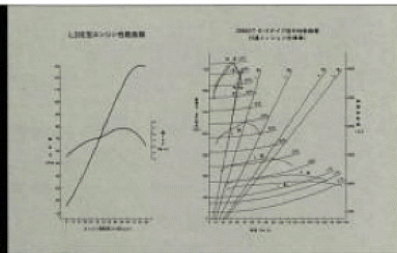
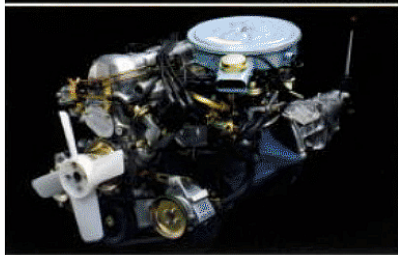
ニッサンEGIはメカニズムの結晶です。
EJ付様車にはエレクトロニクスがフロントローする
ニッサンEGI（電子制御燃焼装置）を組み込んだ
L26エンジンを搭載しています。走行に必要な回転数、
吸入空気量・温度、エンジン冷却水温を検知してあ
らゆる走行条件に適した混合比のガソリンをコンピ
ューターが供給し、最高出力130PS、最大トルク17.0
kgmというハイパワーを生みだします。全車にNA
PSを搭載しました。



フルトランジスタタイプ
EGI付様車に装着しました。
イタリヤンコイルの電圧
を機械的に調整していた点火
方式を電子で行なうという
システムで3000回転あたりか
らその威力を発揮します。



1.6リットルS型エンジン搭載エンジン



イタル(S)はSタイプ

セミトレーリングアーム式リアサスペンション シャープなスタビリティを追求し、快適な乗り心地を犠牲にしない——この両方し得ない、相反する二つを是事に両立させました。コイルスプリングと、ショックアブソーバーを同軸配列したレイアウト、フリクションをよくしながら剛性を落さない設計です。Sタイプはさらにリアスタビライザーを装備しました。引ったクランプポイントを確実によわれます。



フロントディスクブレーキ 高速での連続使用に強く
放熱効果の高いタイプを採用しました。7.5インチ
の大型マスタースリットとあわせて、常にすぐれた
制動力を発揮します。



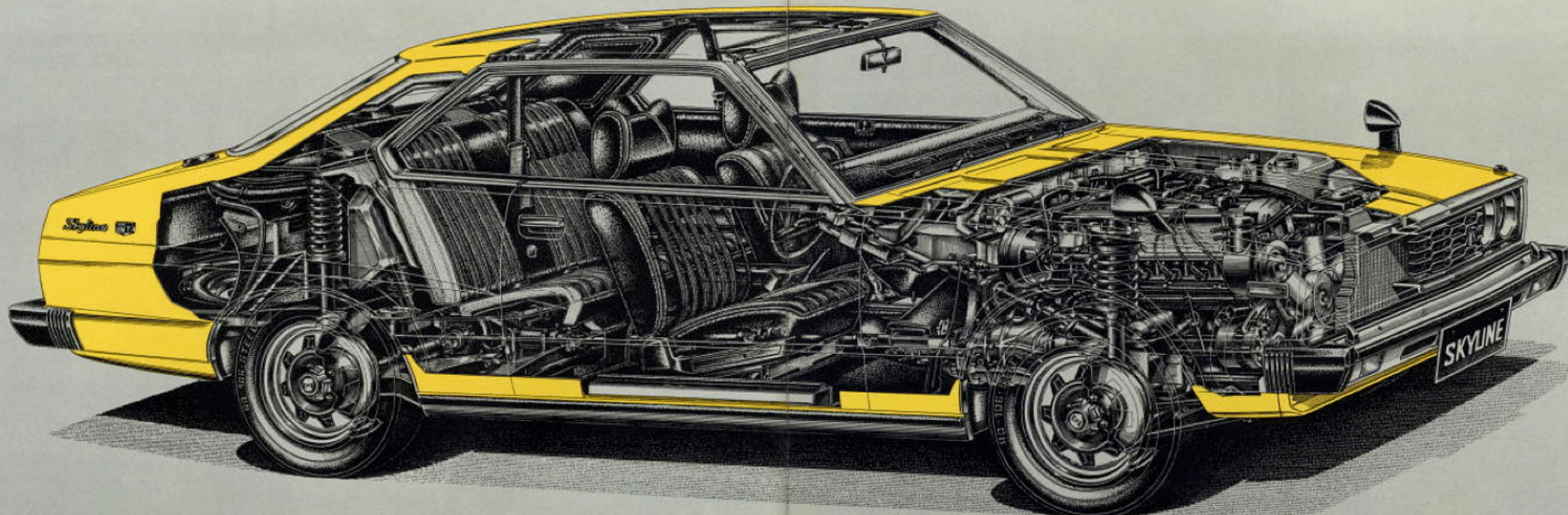
リアブレーキ (Sタイプ以外の車種) 実用な信頼
性の高いリアブレーキです。固定シリンダー型のオ
ートアジャスター付でメンテナンスの面でも安心
してお使いいただけるリアブレーキです。



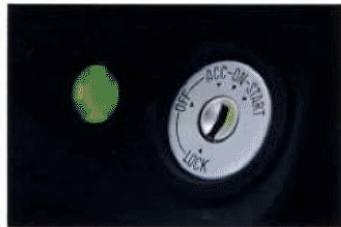
リアディスクブレーキ (Sタイプ) 高速性能、フェ
ード性能のよいディスクブレーキです。ディスタ
ンス269ミリという大型のもので高速制動にすばらしい威
力を発揮します。



タンデムマスターシリンダー ブレーキ系統が前・後
軸直したブレーキ系統をもっていますので万一の
ときも安心です。後輪の早期ロックを未然に防い
で、N.P.バルブも全車装備しています。



伝統ある日産の技術を傾注し、メカニズムと利便性を見事に集約した装備群。
それぞれの機能が一体となって
安全運転のための快適さをつくりあげています。



イグニッションキーホール照灯 スモールランプを点灯するとキーホールを照らすキーランプが点灯します。夜間のスタートもスムーズなもの。ヘッドランプを点灯すると消えるシステムで、スモールランプを点灯したままドアを開けると消し忘れ警報ブザーが鳴り注意を促します。



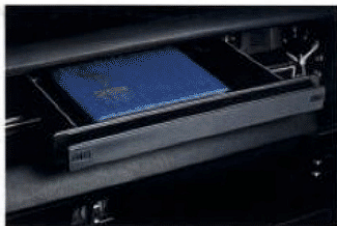
ステアリング ステアリングの位置は上下に約40mm調整できます。微調整できるシートポジションといっしょに好みのドライブポジションが得られます。調整固定レバーはステアリングコラムの左下に位置し、ドライバーがかわっても簡単に調節できます。



木目スポーク木製部分皮巻ステアリング Xタイプに採用しました(Sタイプは4本スポーク皮巻風その他の車種3本スポーク皮巻風ウレタン) いずれも手になじみやすいしつとりとしたもので、スポーク部をフッ素樹脂で覆うなど安全面でも十分な配慮をしています。



大型のグローブボックス さんごの通り一取れつもすばりきよも大きく、整備手帳も取り出しに収容できます。場所によっては点検の使用で不便がありません。マスターキーでしか開錠できない方式で盗難も考慮した機構になっています。



引出し式のモニター グローブボックス上部に装備しました。引出し式の小さな収容空間で、使い方は乗客のアイデア次第でさまざまな使い勝手が実現します。愛する人のアルバムをのしはせる——など考えるだけで夢がふくらむ空間です。



インストアンダートリム 音にはさまざまな音がありますが、スキーラインは発生して騒音を抑えるアイデアを取りこみました。ワイヤーコードの透過性を小さくし、その上パッドをつめるなどはその一例。このインストアンダーカバーは裏面にマッドを貼りつけて遮音効果を高めています。



セとコンシールドワイパー ワイパーのアーム部をボンネット内に隠してきました。ワイパーブレードはワイプアップ機構により、つねに下端におさまります。視界が広くシンプルなスタイリングになじみます。全車高圧ワイパーを採用しています。



ワイパーワイパースイッチ 長いワイパーは全車に装備しました。約8秒ごと100ワイパーが自動に露出時に大変便利です。スイッチはフィン付でいちいち見なくても触れただけでセット位置がわかる方式を採用しました。なおライティングスイッチはクラッシュと一体化になりました。



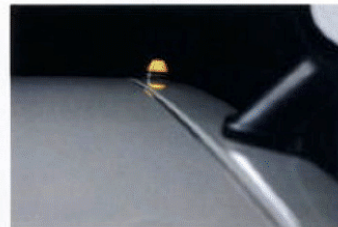
フルディクソンズスル付ウォッシャー ウォッシャー液を50〜60という短時間で噴出し拭き性能をいかに向上させました。ワイプアップ部のガラス面のはず全面にウォッシャー液が飛散されますのでウォッシャー部の前面にも設置しています。



ヘッドランプクリーナー ヘッドランプの内面をジェット噴射ですばやく落とすクリーニングシステムで、ジェット噴射圧は1センチ平方あたり2.5kgという高圧です。水の残量約400ccとなしオーバーヘッドコンソールの警告灯が点灯します。Sタイプのみ装備しました。



ガードカバー付木製バンパー バンパーとしての実質機能を備えた大型バンパーです。バンパーサイドはプラスチックカバーをならぬ保護はガードネットを装備していますので、小さな接触程度ではデブリを損傷せずに済みます。



フェンダーマーカー ヘッドランプの点灯状態を確認することができ、球切れなどをいち早く知ることができます。通常は中流の端末を確認するアンダーマーカーとして役立ち、初めて乗る人でも安心することがあります。



リモートコントロール式フェンダーミラー 運転席のノブひとつでフェンダーミラーの微妙な角度まで調整できます。ミラー部にマイクロモーターを内蔵した電動式でSタイプ以上の車種に装備しました。そのほかすべての車種に電動式を採用、カーにそなえた可動式になっています。



AM/FMマルチラジオとカセットステレオ センターコンソールに装備しました。Sタイプ以上の車種に標準で、X、Sタイプは4スピーカーシステムになっています(それ以外の車種はAMラジオのみ)適度なダンピングのついた低音、のびのびの高音、いい音をのびのびと聴きとれます。



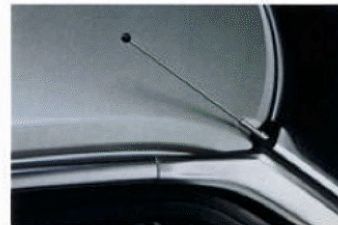
防眩式ルームミラー 夜間後続車のヘッドライトのまぶしさを防ぐ防眩式のルームミラーをSタイプ以上の車種に装備しました。力強いとき衝撃が加わると脱落する方式は全車に採用して安全に対する配慮をしています。



ワンタッチ式パワーウインド ドライバー側アームレスト先端にスイッチを装備しました。スイッチを押し続ける必要がなく、スイッチを入れるだけでドライバー側のウインドが全開全閉できます。料金は全車に大変重宝な機構です。Xタイプに装備しました。



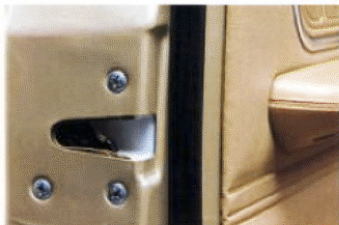
パワーウインド スイッチはセンターコンソールに装備しています。センターロックつきで全車使用時は切っ替える機構です。ドライバーのスイッチのみ形状を変えた仕様ですので夜間でも触れただけでわかります。後席のスイッチはドア部に装備しました。Xタイプに装備しました。



シールドビラーアンテナ アンテナをフロントビラーに内蔵させました。高速度でのみならず風切音も少なく絶縁対策も万全で触れなくても断電がありません。アンテナ全長は1555mmという長さを確保していますが、強電界ではアンテナをまったく伸ばさなくても受信できる性能をもっています。

●車種により装備品が異なりますので、巻末の装備品一覧をあわせてご覧ください。

ドライバーが安全を求めるとき、高い安全性を発揮する。
 ドライバーが快適さを求めるとき、よりラグジュアリーなツーリングを実現する。
 スカイラインは、そうしたすみずみにまで行き届いたメカニズムの結合体です。



重厚なドア ドア開閉の際の重厚な音はスカイライン独特のもの。ペー
 スにボリアスター鋼板を多く採用し、ラッチにナイロンをセールドす
 るなど、耳ざわりな金属音がなく重厚なドア音間接音を減らします。ケー
 スロック機構、ロックキャンセル機構などを内蔵しています。



多目的に使えるコンソールボックス 底面にはマットを敷きさらにカセッ
 トテープなどがきっちり整理できる中仕切りを用意しました。ふたには中
 ふたが滑っていて、ちょっとした飲み物などが置けるテープに早変わり
 し、アイデア次第でさまざまな使い方が楽しめます。



マガジンラック シートと同じ色でコーディネートされたもので、後席で
 の読みかきの本や、ちょっとした雑誌など、とくに物入れの少ない後席では
 重宝なものです。Sタイプ以上の車種に装備しました。



便利な小銭入れ シフトアップとコンソールボックスの間に小銭入れを用意
 しました。有料道路などであれば、たばこを吸いたいときなど何
 かと便利です。Sタイプ以外の車種に用意しました。



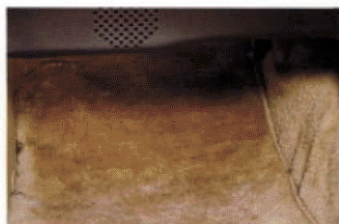
コンフォートゾーン付2ロック式シートベルト 長時間乗車時での腰や胸
 束縛は疲労の原因にもなりますが、この3点式シートベルトはコンフォ
 ートゾーン付という肉離れなどの苦痛を軽減する効果があり、車体に
 加わる速度が増えることで前後左右の方向に感知します。



後席にアームレストをつきました。 後席で足が伸びない、ヘッドアライ
 メントが足りない——など苦痛を訴える車はほとんどが後席空間を犠牲にし
 ていますがスカイライン2000GTは傑出したゆとりある広さを確保しシート
 ベルト未使用時インナーベルトを折りたたみポケットに収納した「**Armrest**」



ドアポケット フロントドア内側に付きました。ぐっぐく入型サスペンション
 のときの揺れやエアも抑えられ、なごみを入れておけるなど、大変便利です。
 なお、サンバイザーもポケットのきつするなごみ型サスペンションの物が整理で
 きるさまざまな収納場所を用意しました。(1.6L車種はサンバイザー付)



ナイロンネット付バズルを採用したドアアーマット 高級なでやうたの感
 覚を演出していただきました。ドア全面に張りつめた中間層にはファルト、下部
 にはナイロンを織りこめるなど、快適で静かな車内をつくりあげました。
 (X、Sタイプのみ、それ以外の車種はドアパッドです)



リアリクライニングヘッド 後席でリクライニングの角度を自由に調整する
 リアリクライニングヘッド。後席でリクライニングの角度を自由に調整する
 感じがなく、快適なものです。全車に採用しました。



オーバーヘッドコンソール X、Sタイプに装備しました。ドライバー側、
 助手席側と両方独立したスポットランプとそのスイッチを内蔵し、ルーム
 ランプまで一休構造になっています。さらに平通用のカードホルダー、ハ
 ナリ直とウォッシャー液のワーニングランプを装備しています。



オートリアアフォグ 湿度を自動的に感知するセンサーにより熱線式
 リアアフォグが自動的に作動します。いちいちスイッチを入れたり切
 り忘れたりするおそれはありません。Xタイプに標準装備しました。
 それ以外は通常のワイパーランプ付のスイッチを採用しています。



リアワイパー 作動角が約180°というワイドなもので、ワイパーブレード
 は430mmという大型のものを採用しています。もちろんウォッシャー付で
 ウォッシャー液はエンジンルーム内に装備しました。(Sタイプのみ)



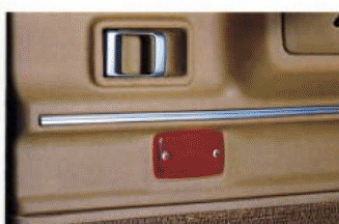
キャンセル機構付トランクオープン 運転席右下のレバーを引くとトラン
 クが開きます。ワイヤー式で簡単に操作が少なく暖気運転時にエンジン
 を切ったままでも開きません。トランクルーム内側にキャンセル機構が内蔵
 してありロックするとマスターキーで開けられない機構になっています。



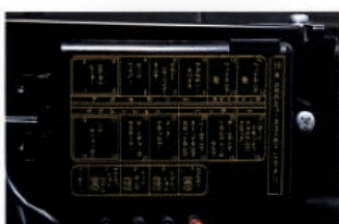
フルフラットのトランクルーム 広いだけでなく凸凹がまったくない
 フルフラットのトランクルームです。その上Sタイプ以上の車種は全車
 をトランクルーム(ふた)としたフルフラットという豪華な仕様で、車室と同じ感
 覚で開閉されました。両サイドは小物が入れるトランクポケットです。



後部便利なトランク照明 トランクルームの広さはSAE規格(4人乗
 り)が実行することを想定した乗物で計測しても十分な広さを確保していま
 す。後部必要な荷物の出し入れに困らない必要なものの位置がわからな
 いということがないようトランクルームランプを装備しました。(1.6L車種)



ドアリフレクター ハードトップ車の大型ドアは、後継車の安全性を高め
 るためリフレクターをつけました。Xタイプはランパードでリフレクター
 の役目も果たします。さらに後席用のインサイドドアハンドルも装備し
 て後席での操作性向上をはかりました。



ヒューズはすべて10アンペア 電気回路の安全のポイントといわれるヒュ
 ーズのすべてを10アンペアに統一しました。スベアヒューズは10アンペア
 だけ用意しておけばよく、間違えたアンペア容量のヒューズを使っておこ
 る事故の不安はありません。ヒューズボックスはエンジンルーム内です。



2000GTの2つのキー マスターキーとサブキーの2つキーをセットしま
 した。マスターキーはすべて遠く解錠ができますが、サブキーではトラン
 クとグローブボックスは開けられない機構になっています。駐車場など
 でキーをつけたまま預けるときもサブキーをつけておけば安心です。

●車種により装備品が異なりますので、各車の装備品一覧をのべてご覧ください。

端正な風貌のなかに、豪放なパワーを秘めたセダンGT。
 多くの人に「スカG」の名で呼ばれてきた、
 スカイラインの原点です。

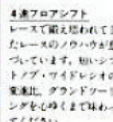
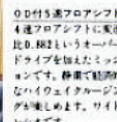
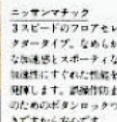
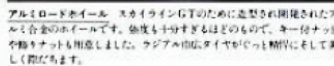
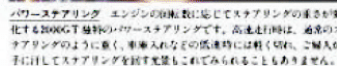
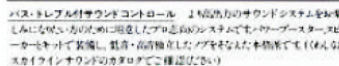
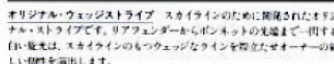
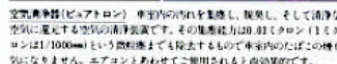
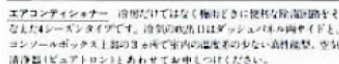


斬新なサイドビューを走る2本のサーフィンライン。
 魅力あふれる装備群。ロングツアラーとしての魅力を
 満載した真のハードトップです。



●各グレードカラーは、セダン、ハードトップ、スティングそれぞれ専用の色を指定しています。なお、印刷（日本の性質上、実際の色と異なって見えることがあります）で、正確にはシート・ステッンのカラーカードでご確認・ご検討ください。

ミッションはフロア型の3機種用意しました。



主要裝備品一覽。

スカイライン 2000GTは次の装備品が全車標準装備です。

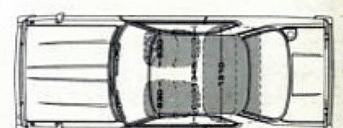
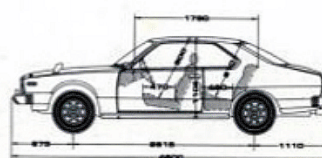
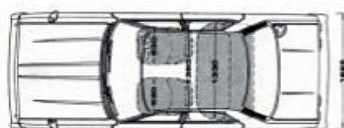
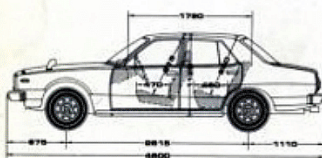
● 7 $\frac{1}{2}$ インチマスターバック	● ブースター	● ウォッシャー・連動ワイパー	● ELR3点式フロントシートベルト (2名分)	● ランプ消し忘れ警報ブザー
● NPバルブ	● 電圧計	● 高速ワイパー (セミコンシールド)	● 2点式後席シートベルト (2名分)	● ヒーターリアダクト
● タコメーター	● 昼間照明	● フルディファスノズル付ウォッシャー	● ガードラバー付大型サンバー	
● 油圧ブレーキ	● 12Vバッテリー・充電器	● 3速オートマチック	● 3速オートマチック・変速機 (付)	

ニッサン スカイライン2000GTシリーズ諸元表

車種	セダン						ハードトップ					
	2000GT	2000GT-Lタイプ	2000GT-E	2000GT-Lタイプ	2000GT-E-Xタイプ	2000GT-E-Sタイプ	2000GT	2000GT-Lタイプ	2000GT-E	2000GT-Lタイプ	2000GT-E-Xタイプ	2000GT-E-Sタイプ
車名・型式・車種記号	ニッサンC-HGC210						ニッサンC-HGC210					
4速フロアシフト (O.D付5速フロアシフト) (ニッサンマチック(フロア))	HGC210V (HGC210VF) (HGC210VA)	HGC210H (HGC210HF) (HGC210HA)	HGC210VE (HGC210VF) (HGC210VA)	HGC210HE (HGC210HF) (HGC210HA)	HGC210XE (HGC210XF) (HGC210XA)	HGC210SE (HGC210SF) (HGC210SA)	KHGC210V (KHGC210VF) (KHGC210VA)	KHGC210H (KHGC210HF) (KHGC210HA)	KHGC210VE (KHGC210VF) (KHGC210VA)	KHGC210HE (KHGC210HF) (KHGC210HA)	KHGC210XE (KHGC210XF) (KHGC210XA)	KHGC210SE (KHGC210SF) (KHGC210SA)
全長(mm)	4690						4600					
全幅(mm)	1625						1625					
ホイールベース(mm)	2615						2615					
トレッド前(mm)	1370						1370					
トレッド後(mm)	1350						1350					
最低地上高(mm)	160						160					
室内高(mm)	1790						1790					
室内幅(mm)	1360						1345					
室内高(mm)	1120						1105					
車両重量(kg)	1170(1170)<(1175)>	1175(1175)<(1180)>	(1170)<(1175)>	(1175)<(1180)>	(1180)<(1185)>	(1185)<(1190)>	1175(1175)<(1180)>	1180(1180)<(1185)>	(1175)<(1180)>	(1180)<(1185)>	(1185)<(1190)>	(1190)<(1195)>
車両総重量(kg)	1445(1445)<(1450)>	1450(1450)<(1455)>	(1445)<(1450)>	(1450)<(1455)>	(1455)<(1460)>	(1460)<(1465)>	1450(1450)<(1455)>	1455(1455)<(1460)>	(1450)<(1455)>	(1455)<(1460)>	(1460)<(1465)>	(1465)<(1470)>
性能	0.45						0.45					
最小回転半径(m)	5.2						5.2					
エンジン	L20(S)型O.H.C.6気筒						L20(S)型O.H.C.6気筒					
型名	L20(S)型O.H.C.6気筒						L20(S)型O.H.C.6気筒					
内径×行程(mm)	78×69.7						78×69.7					
総排気量(cc)	1998						1998					
圧縮比	8.6						8.6					
最高出力(PSE/rpm)	115/5600						115/5600					
最大トルク(kg-m/rpm)	16.5/3600						16.5/3600					
キャブレター	ツーバル						ツーバル					
燃料タンク容量(ℓ)	60						60					
駆動方式	ダイアフラム(ダイアフラム)<トルクコンバーター> 4速フロアシフト(O.D付5速フロアシフト)<ニッサンマチック>						ダイアフラム(ダイアフラム)<トルクコンバーター> 4速フロアシフト(O.D付5速フロアシフト)<ニッサンマチック>					
変速機	3.592(3.592)<(2.458)> 2.246(2.246)<(1.458)> 1.415(1.415)<(1.000)> 1.000(1.000)<—> —(0.882)<—> 3.657(3.657)<(2.182)>						3.592(3.592)<(2.458)> 2.246(2.246)<(1.458)> 1.415(1.415)<(1.000)> 1.000(1.000)<—> —(0.882)<—> 3.657(3.657)<(2.182)>					
減速機	ハイボイドギヤ式/4.111						ハイボイドギヤ式/4.111					
ステアリング形式/歯車比	リサーチ・デュレーションボール式(可変式)/19.0-22.5						リサーチ・デュレーションボール式(可変式)/19.0-22.5					
車軸形式	ボールジョイント式						ボールジョイント式					
ブレーキ形式	半浮動ボールスプリング式						半浮動ボールスプリング式					
ブレーキ形式	7/8インチマスターバックス付独立2系統式						7/8インチマスターバックス付独立2系統式					
ブレーキ形式	ディスク						ディスク					
駐車ブレーキ形式	リーディングトレーリング						リーディングトレーリング					
駆動方式	フロアタイプ機械式後2輪駆動						フロアタイプ機械式後2輪駆動					
駆動方式	ストラット式独立懸架						ストラット式独立懸架					
駆動方式	セミトレーリングアーム式独立懸架						セミトレーリングアーム式独立懸架					
ショックアブソーバー	前・油圧駆動式/後・ガス入油圧駆動式						前・油圧駆動式/後・ガス入油圧駆動式					
タイヤ	6.45-14-4PR						6.45-14-4PR					

() O.D付5速フロアシフト () ニッサンマチック

本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。



この地区は、私が担当しております。
お気軽にご相談ください。